

第3回さんはる杯
第4回CBS少年軟式野球「6年生選抜」福島県大会 規約

<大会に関する規約>

- (1) 90分7回制とし、試合開始後80分を越えて新しい回に入らないものとする。
雨天等悪天候、日没等により試合続行が不可能となった場合は4回終了を持って試合成立とする。
- (2) 引き分けの場合 **(準決勝・決勝戦のみ)**
90分終了時点もしくは7回終了時点で同点の場合、タイブレイク方式で決定する。
(無死走者一、二塁とし打者は継続打者、走者は前回の2打者をそれぞれ走者とする)
リーグ戦は7回で同点の場合は、引分けとします。
(リーグ運営のルールについて)勝ち点:勝者3、引き分け1、敗者0
 - 1 勝ち点の多いチームを上位とします。
 - 2 勝ち点が同点の場合は、勝ち数が多い方を上位とします。
 - 3 1,2の条件で決まらない場合、得失点が多い方を上位とします。
 - 4 1,2,3の条件でも決まらない場合、得点が多い方を上位とします。
 - 5 1~4の条件でも決まらない場合は、失点の少ない方を上位とします。
 - 6 1~5の条件でも決まらない場合は、直接対決での勝者を上位とします。
 - 7 1~6の条件でも決まらない場合は、代表者のジャンケンで決定します。
- (3) コールドゲーム
3回終了時点で10点差以上、5回終了時点で7点差以上が付いた場合はコールドゲームとする。
- (4) 試合ルール
 - ・ルールは公認野球規則に準ずる。
 - ・グラウンドルールに関しては、当該審判員が使用グラウンドの状況により判断による。
- (5) **審判について**
審判員は4人制で、2塁は1塁側ベンチのチーム、1塁・3塁は3塁側ベンチのチームから審判のご協力をお願いします。主審は、大会本部で対応します。
投球カウントは1塁側ベンチのチームでご協力願います。
※組み合わせ表をご覧ください。
- (6) 用具
 - ・試合球はリーグ戦のみ1球づつご協力下さい。2日目は主催者側で用意します。(ケンコー試合球J号)
 - ・ユニフォーム、帽子等は同一が望ましいが、対応できない場合は所持するユニフォーム着用の対応可
 - ・打者は、必ずヘルメットを着用する。(ユニフォームが違う際は背番号の重複可)
 - ・金属バットは、市販されている規定品である事とする。尚、天候上、使用危険と審判団が判断した場合は、金属バットの使用を禁止する場合がありますので、木製バットも準備して下さい。
 - ・捕手は、マスク、レガース、プロテクターを着用する。
- (7) **新型コロナウイルス感染症対策**
財)全日本野球協会(全野協第20-6号通知)及び、財)全日本軟式野球連盟(全軟野連発第145号通知)を基に感染予防対策を各チームで徹底して頂きますようお願いいたします。
(試合中について) ①試合前の円陣は行わない。
②選手が守備及び打撃(打席)に於いて、マスクの着用を認める。
(応援について) ①メガホン等や大声での応援は禁止とします。
②応援席、保護者の間隔を1メートル程度空ける。
③応援席の方々にはマスクを着用する。
④保護者、選手同士のハイタッチ等は禁止とします。
(その他について) ①全軟野連が定めた、健康チェックシートを基に健康管理し、確認後本部へ提出をお願いします。
※各自、自宅で検温し37℃以上の熱がある場合は自粛して頂きます。

②アルコール消毒液等をチーム毎に持参下さい。

③スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン及びチェックリスト(参加者向け)を確認頂き、会場にお越しの選手、指導者、保護者は感染拡大予防に努めて下さい。

(9) その他

- ・ベンチ入りは、登録選手(20名)、監督等(監督、コーチ登録は3名以内)の他、決められた救護担当者、記録担当者とする。
- ・試合開始時刻に選手が9人揃わなかったチームは、不戦敗とする。
- ・各チームの主将は、前の試合開始30分後、各グラウンド本部席にメンバー表3部(本部、審判用、相手チーム用)を提出し、先攻後攻を決定する。(第1試合は除く)

<グラウンドマナー>

- (1) 相手チームへの選手、審判員へのヤジは禁止する。
- (2) 審判員の指示に従う事。従わないチームは失格とする。
- (3) 会場施設を破損した場合、修繕にかかる費用は当事者の負担とする。
- (4) その他大会規約に違反した行為が発覚した場合は審判員及び事務局の判断で失格とする場合もある。

<特記事項>

(1) 投手の「投球規定」

- ・1日70球以内を上限とする
- ・タイブレイク方式の投球数も含む
- ・投球数の管理は、主催者本部で行う

(2) 「お願い」

- ・グラウンド整備を含む試合会場の後片付けやファウルボール拾いは試合中の選手、保護者皆様のご協力をお願いします。
- ・気温が高い場合、1イニングの守備の時間が約20分以上超える場合は、守備及び審判の給水時間を設けます。(熱中症対策にご協力ください。)

<雨天等の大会運営について>

- (1) 試合の開催決定、中止は当日のグラウンドにて決定します。
- (2) 予め雨天等中止を決定した場合は、主催者側から当日の6時30分頃に各チームにご連絡致します。無い場合は、グラウンドに集合となります。
- (3) 大会の延期、変更が生じた場合は、主催者側からご連絡を致します。
(代表者にメール又はTELにて対応致します。)

<その他>

- (1) 大会中に発生した事故・傷害・トラブル・野球用具の損傷に関して主催者は一切責任を負わない。
(各チームでスポーツ安全保険に加入済みのこと)
- (2) 主催者からの諸連絡は、代表者に電話、FAX、メール又は郵送にて行う。
- (3) チーム代表者は成人とし、大会諸連絡の窓口、会場引率、後方支援等チームのお世話役をお願いします。
- (4) 大会の運営に関して、当規約に明記されていない事項を決定しなければならない場合は、その決定は主催者(又は本部事務局)が行う。
- (5) 本規約に明記する以外の事項
本規約に明記する以外の事項については、本年公認野球規則・公益財団法人全日本軟式野球連盟発行の競技者必携に定める規則、取り決め事項、学童野球に関する事項 及びアマチュア野球規則を準用し、実行委員会、本部事務局により決定する。
- (6) 10/17,18が雨天の場合は、再度、組合せ表(リーグ戦)を敗者復活戦のみ出場予定だったチームを含め作成しますので、ご了承願います。